



2015年3月 おかげさまで
創業40周年を迎えます

2015年3月期 第3四半期決算概要

2015年2月6日



パンチ工業株式会社

(証券コード: 6165 東証第一部)

 PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

第3四半期 決算ハイライト

国内は第2四半期からのスローが継続しているものの、海外が大きく牽引し、増収増益を確保。中期経営計画「バリュークリエーション15」の達成に向けた重要な一歩となった。

売上	連結	連結売上高は、前年同期比118%、39億円増収の253億円となった。
	日本	自動車や電子部品・半導体は前年並みだったものの、家電・精密機器等が好調で、前年同期比増となった。
	中国	好調な電子部品・半導体に加え、自動車や家電・精密機器も堅調に推移し、前年同期比二桁増となった。
	その他	東南アジアグループの新規連結による東南アジア、欧州での売上拡大で、前年同期比150%となった。
利益		売上増、仕入れコストの低減、工場の稼働アップによる原価率の低減に加え、単体収益体質改革活動の成果もあり、営業利益は前年同期比6.6億円増の14.9億円となった。 同時に、経常利益、四半期純利益も前年同期を大きく上回った。
ネット資金		戦略的な研究開発投資等もあり減少したものの、四半期純利益が大幅に増えたため、期首よりも改善した。

▶2015年3月期 第3四半期の決算ハイライトです。

□国内売上は、第2四半期からのスローペースが継続しているものの、中国は高付加価値製品(戦略製品)も想定を上回るペースで進んだことに加え、東南アジアグループの新規連結もあり、海外が大きく牽引し、増収増益を確保することができました。

□資金については、戦略的な研究開発投資等もあり第2四半期からは減少したものの、四半期純利益の計上により、期首から4千万円の改善となりました。

第3四半期 決算概況

売上高及び各段階利益ともに前年同期実績を大きく上回って着地。

(単位:百万円)

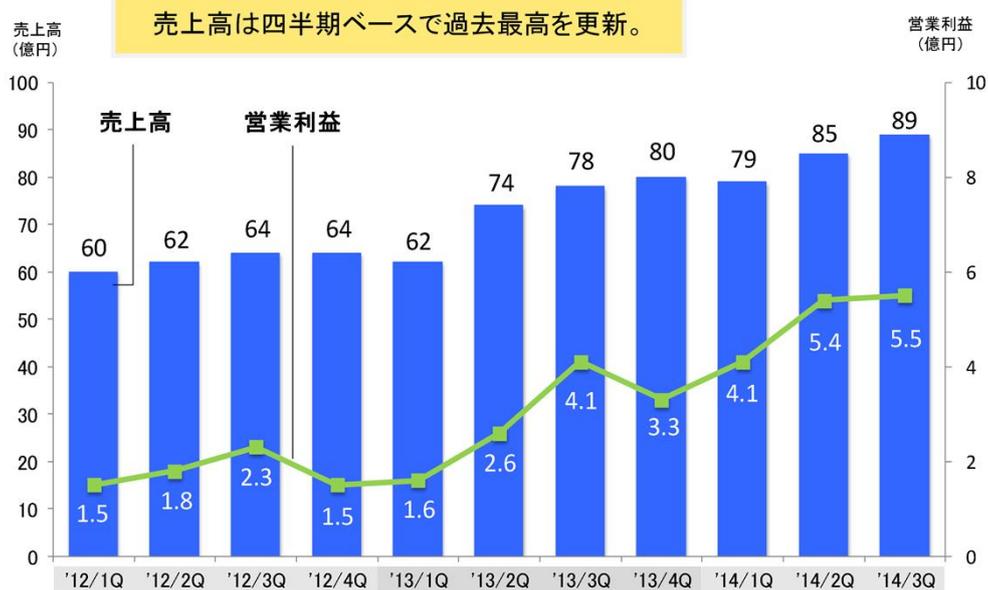
	2014年3月期 第3四半期累計		2015年3月期 第3四半期累計		前年同期差	前年同期比
売上高		21,412		25,315	3,903	118.2%
営業利益	3.9%	831	5.9%	1,496	664	179.9%
経常利益	3.4%	724	5.5%	1,402	677	193.5%
四半期純利益	2.2%	472	4.3%	1,080	608	228.7%

▶決算数値の概況です。

□売上高は253億円で、前年同期比118%、39億円の増収となりました。

□営業利益は14.9億円、
経常利益は14.0億円、
四半期純利益は10.8億円となり、
売上・利益ともに前年同期を大きくクリアしました。

売上高と営業利益の推移

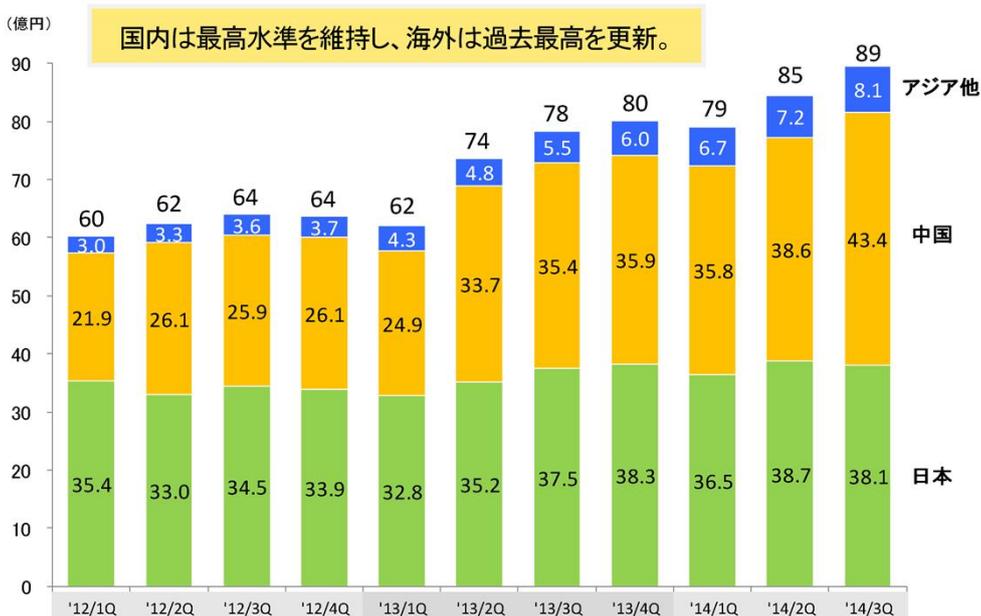


▶売上高と営業利益の推移です。

□売上高は四半期ベースで過去最高を更新しました。

営業利益については、第2四半期からほぼ横ばいとなっていますが、ここ数年において最高水準を維持し、一步一步、着実に成長しています。

地域別売上高



▶地域別の売上高です。

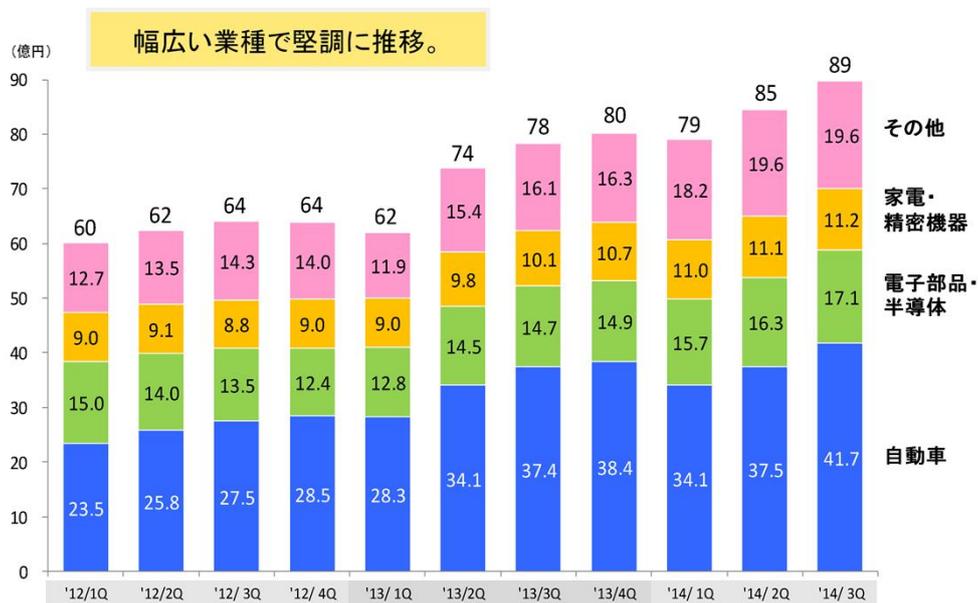
□当第3四半期は、国内は、第2四半期からのスローな状況が継続していますが、ほぼ第2四半期の売上レベルを確保し、最高水準を維持できました。

□中国は、内陸部の売上も堅調に推移し、戦略製品も引き続き想定を上回るペースで進んでいます。

□東南アジアグループも着実に拡大しており、また、好調な輸出を背景に欧州への売上も伸びています。

□結果的に、中国及び「アジア他」は過去最高を更新しました。

業種別売上高

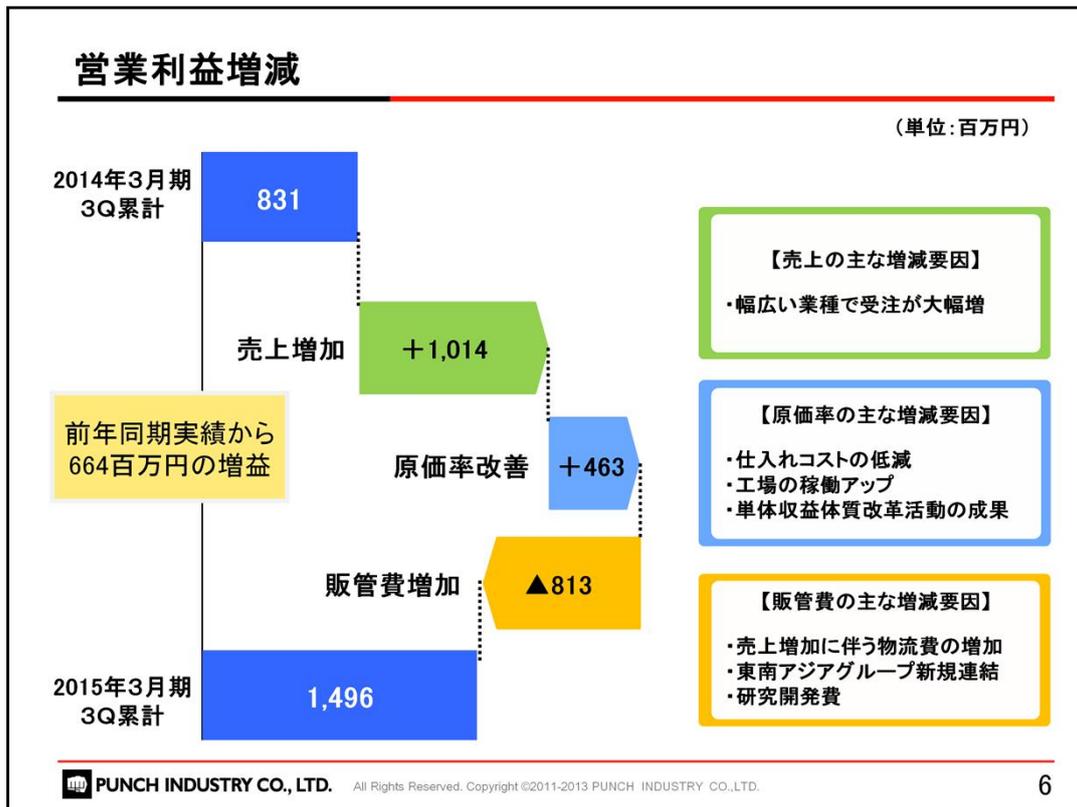


(業種別売上高のグラフは、業種区分見直しに伴い遡及修正をしております。)

▶業種別売上高です。

□自動車関連が大きな牽引力となっています。

また、スマホ関連の需要等に支えられ、電子部品・半導体も堅調な結果となりました。
国内の食品・飲料関連も好調に推移しています。



▶ 営業利益の増減です。

□ 前年同期実績の8.3億円から、
売上高の増加に伴う利益増の10.1億円に加え、
仕入コストの低減及び国内工場の稼働の向上や、
単体収益体質改革活動の成果もあり、
原価率の改善で4.6億円の増加となりました。

□ また、東南アジアグループの新規連結や研究開発費等もあり、
販管費は8.1億円増加したため、当第3四半期の実績は14.9億円となり、
前年同期に対し6.6億円増加となっています。

財務状況

(単位:百万円)

	2014年3月期末	2015年3月期 第3四半期末	比較増減
総資産	24,471	26,431	1,959
総負債	15,108	15,787	678
うち有利子負債	7,743	8,060	316
純資産	9,362	10,643	1,280
ネット資金	▲6,216	▲6,173	42
自己資本比率	38.2%	40.2%	2.0ポイント

	2014年3月期 第3四半期累計	2015年3月期 第3四半期累計	比較増減
設備投資額(無形固定資産含む)	451	943	492
減価償却費(無形固定資産含む)	863	956	93

▶財務状況です。

□総資産は、主としては売上債権の増加により、19.5億円の増加となりました。

□総負債は、主としては支払債務の増加により、6.7億円の増加となりました。

□純資産は、主としては当期純利益の計上により、12.8億円の増加となりました。

□設備投資は、研究開発投資や高収益事業体質への転換を目指すための
合理化投資等を推進した結果、前年同期に対し2倍以上の進捗となりました。

2015年3月期 業績及び配当の予想

(単位:百万円)

	2014年3月期 実績	2015年3月期 通期業績予想修正		前年差 (前年比)	修正予想差 (修正予想比)
		2014/8/8 公表	2015/2/6 公表		
売上高	29,436	32,819	34,040	4,603 (115.6%)	1,221 (103.7%)
営業利益	3.9% 1,161	4.9% 1,619	5.0% 1,711	549 (147.3%)	92 (105.7%)
経常利益	3.6% 1,047	4.4% 1,439	4.7% 1,600	552 (152.8%)	161 (111.2%)
当期純利益	2.4% 720	3.2% 1,039	3.3% 1,134	413 (157.3%)	95 (109.1%)
自己資本利益率 (ROE)	9.6%	10.8%	11.3%	1.7ポイント	0.5ポイント
2015年3月期 配当	中間配当金10円を実施		年間配当金20円を予定		

▶最後に、2015年3月期 業績及び配当の予想です。

□当第3四半期の実績等も踏まえ、2015年3月期 通期の業績予想を修正しました。
売上高340億円、営業利益17億円、当期純利益11億円を目指します。

□配当については、安定的な配当を継続していくことを基本に、
年間配当金は20円を予定しています。

■各資料につきましては、弊社HPよりご覧ください。

◆決算短信

<http://www.punch.co.jp/companyinfo/ir/library/tanshin/index.html>

◆決算説明資料

<http://www.punch.co.jp/companyinfo/ir/library/setsumeit/index.html>

◆ニュース一覧

<http://www.punch.co.jp/companyinfo/news/index.html>



2015年3月 おかげさまで
創業40周年を迎えます

参考資料

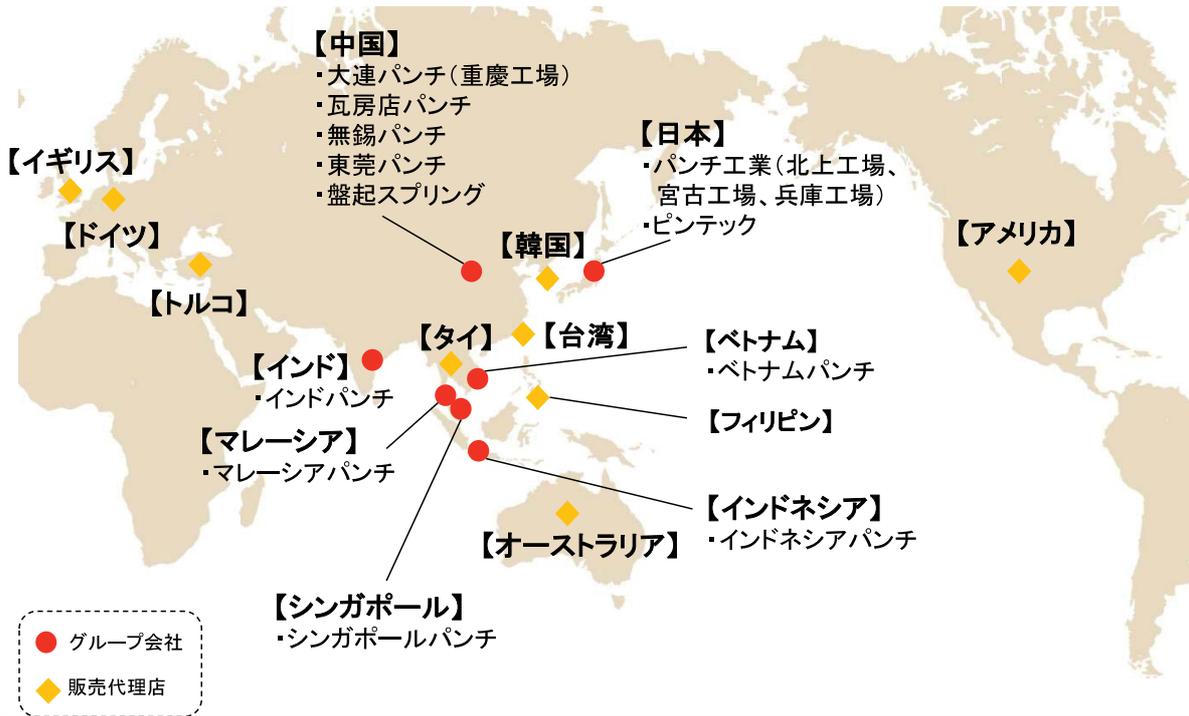
 PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

会社概要

会社名	パンチ工業株式会社
本社所在地	東京都港区港南二丁目12番23号
設立	1975年3月
資本金	15億7,154万円
従業員数	3,810名(グループ連結、2014年12月末現在)
生産拠点	北上工場(岩手県北上市) 宮古工場(岩手県宮古市) 兵庫工場(兵庫県加西市)
グループ会社	株式会社ピンテック(山形市) 盤起工業(大連)有限公司(中国) 盤起工業(瓦房店)有限公司(中国) 盤起工業(無錫)有限公司(中国) 盤起工業(東莞)有限公司(中国) 盤起弹簧(大連)有限公司(中国) PUNCH INDUSTRY INDIA PVT. LTD.(インド) PUNCH INDUSTRY MALAYSIA SDN. BHD.(マレーシア・ペナン) PANTHER PRECISION TOOLS (KL) SDN. BHD.(マレーシア・クアラルンプール)※ PUNCH INDUSTRY SINGAPORE PTE. LTD.(シンガポール) PUNCH INDUSTRY VIETNAM CO. LTD.(ベトナム) PT. PUNCH INDUSTRY INDONESIA(インドネシア)

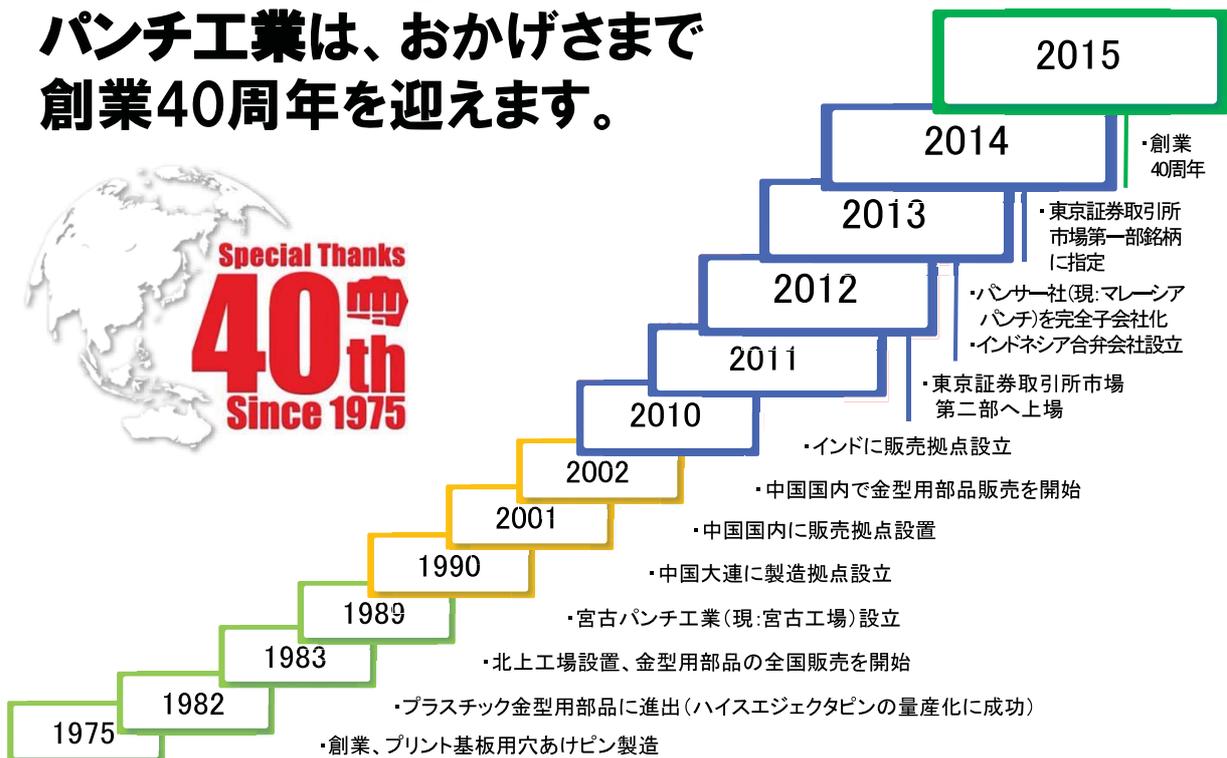
※PANTHER PRECISION TOOLS (KL) SDN. BHD. は、PUNCH INDUSTRY MALAYSIA SDN. BHD.に事業を移管したため、清算手続中であります。

パンチグループのネットワーク



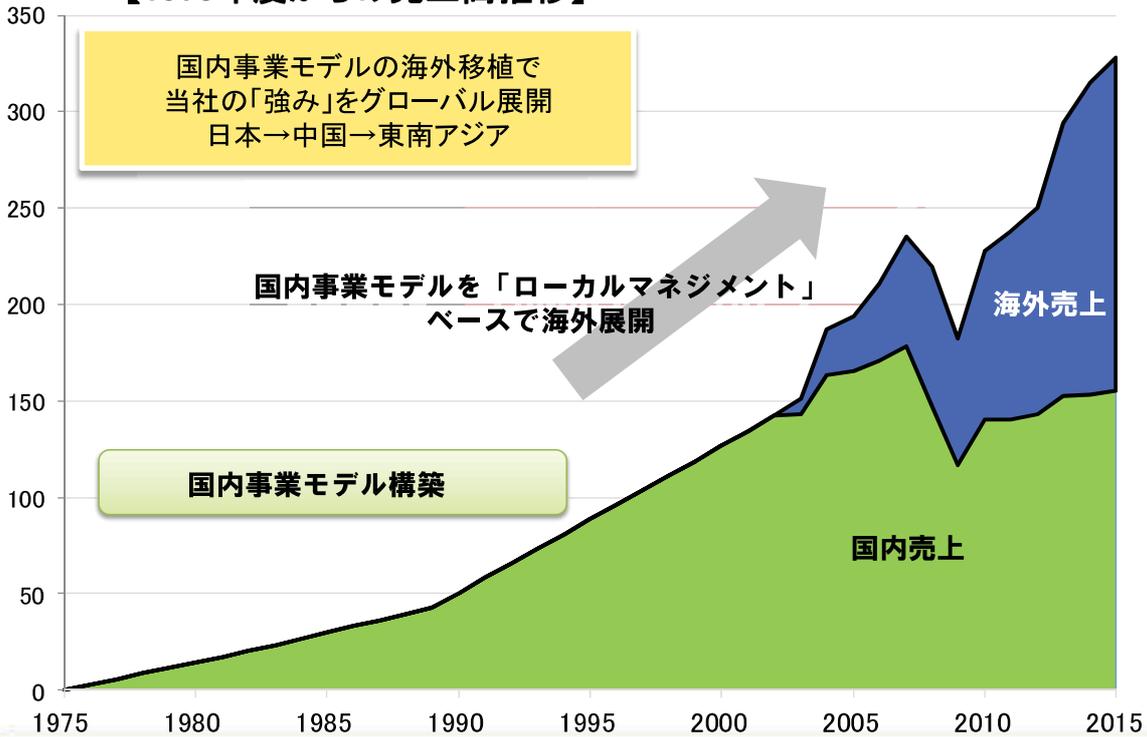
沿革

パンチ工業は、おかげさまで創業40周年を迎えます。



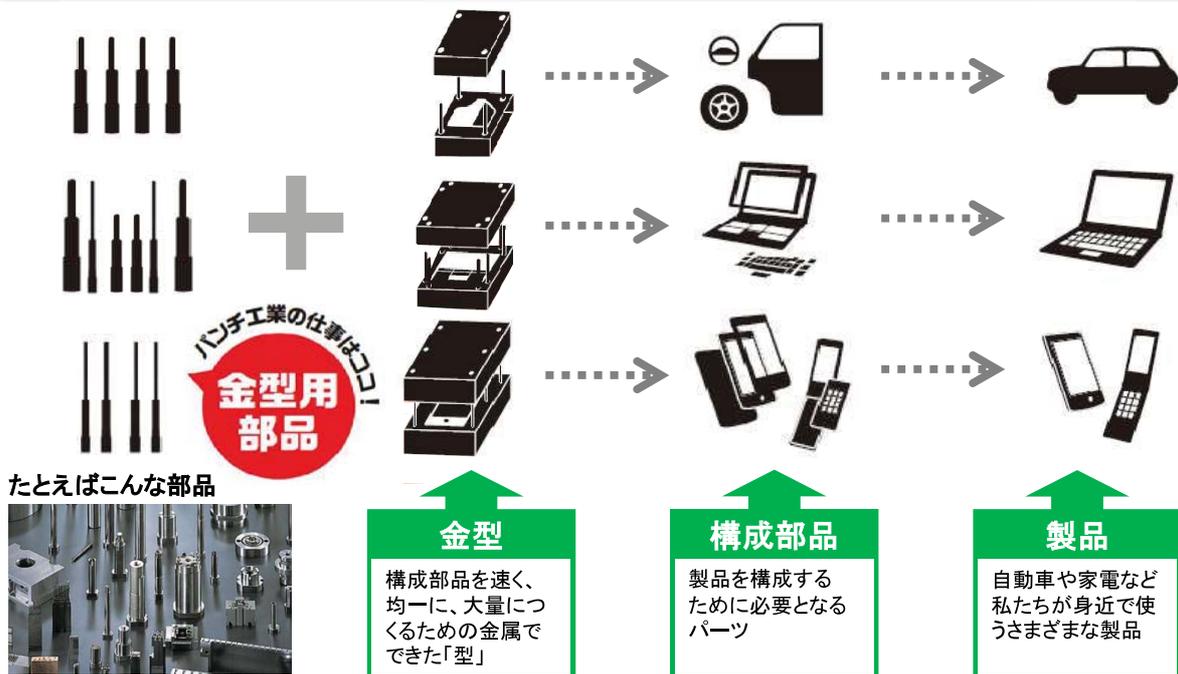
パンチグループの歩み

(億円) 【1975年度からの売上高推移】

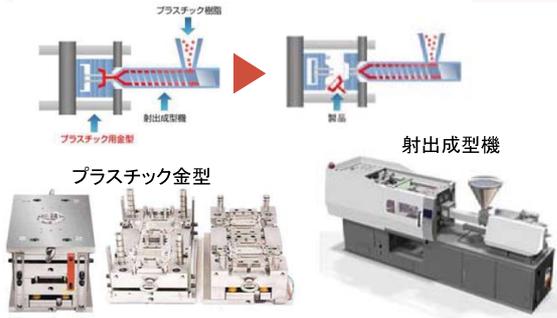


事業内容

金型を構成するために、なくてはならない多種多様な精密部品の製造・販売



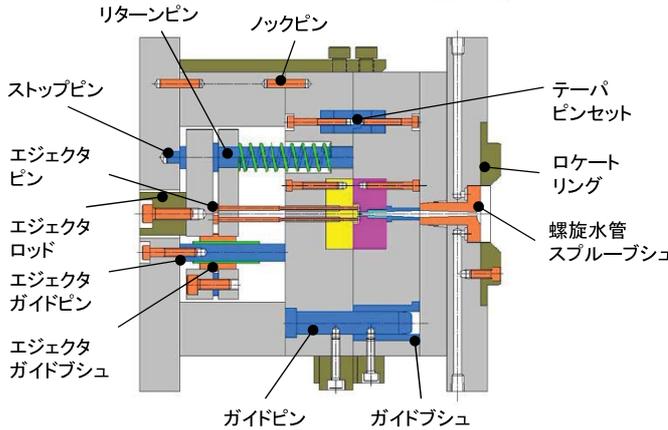
プラスチック金型と金型用部品



エジェクタピン



スブルーブシュ・ロケットリング



●プラスチック金型用部品について

プラスチック金型とは、携帯電話やデジタルカメラの外装など、多くのプラスチック製品の製造に用いられる金型であり、加熱溶融したプラスチック樹脂を、射出成型機に実装された金型に注入し、冷却、固化することにより製品が作られています。

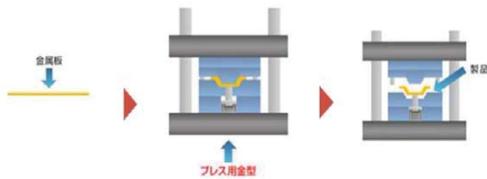
当社グループでは、広範なプラスチック製品の射出成型用金型に組み込まれるエジェクタピン、スブルーブシュ等のプラスチック金型用部品の製造・販売を行っております。

エジェクタピン・・・ 成型品を金型から離し、突き出すための部品

スブルーブシュ・・・ 射出成型機の射出ノズルから溶融したプラスチックを金型へ流し込むための部品



プレス金型と金型用部品



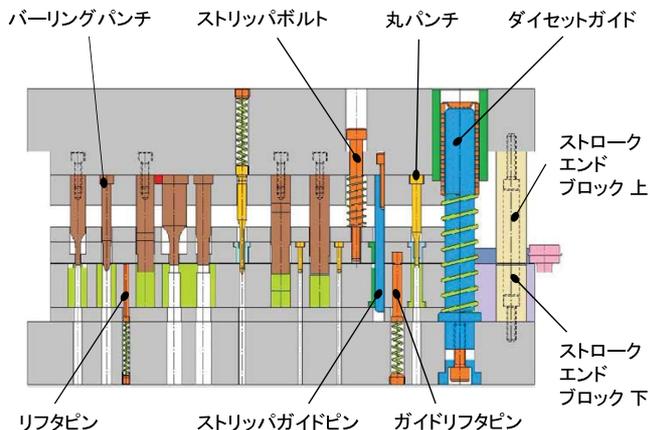
プレス金型



パンチ



ダイセットガイド



●プレス金型用部品について

プレス金型は、プレス機(上下運動する機械)に金型を装着し、上下に分かれた金型間に材料(金属の鋼板)を入れ、プレス機を稼働することにより、金型で型どられた製品が出来上がります。

当社グループでは、自動車、家電、精密機器などを大量生産するために必要な、プレス加工で使用される金属の鋼板を打ち抜く際に使用するパンチ・ダイ部品、金型の上下の動きを保持するガイド部品等のプレス金型用部品の製造・販売を行っております。

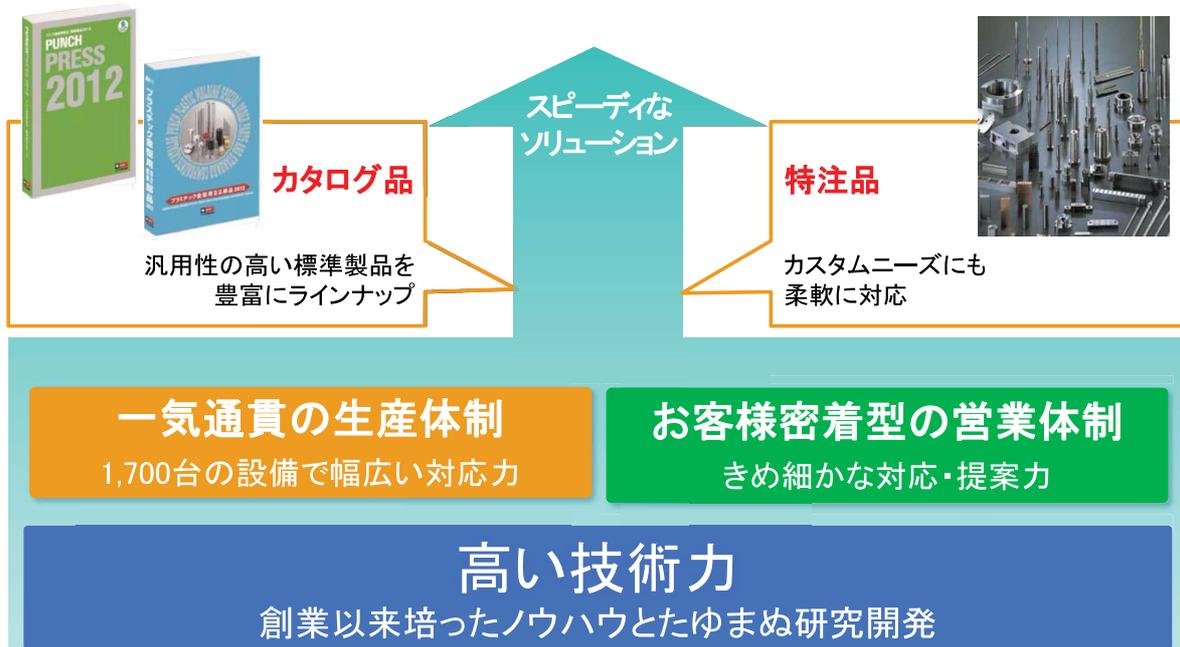
パンチ…………… パンチは材料に推しつけて使われる工具で、通常はダイと対で使われ、材料に穴をあけたり、形状を転写する部品

ダイセットガイド… 上型と下型の関係を正しく保つために使用する部品



パンチグループの強み

お客様に高い満足度を提供



CSR経営と企業ビジョン

CSR経営

世界のものづくりを支える企業であり続けるために
CSR経営を実行しています。

企業ビジョン



世界のパンチへ

金型部品業界での
トップブランドを確立し
製販一体企業としての
優位性を活かした
高収益企業を目指す

ステークホルダーとのコミュニケーション



本日はありがとうございました。

IRに関するお問い合わせ先

パンチ工業株式会社 総務部コーポレート課
電話: 03-5460-8237 e-mail: info-corp@punch.co.jp



将来見通し等に関する注意事項

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

また、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。